



# 濁川中だより

〒950-3134

新潟市北区新崎 5437 番地

Tel 025-259-2150



学校の様子をHPで更新しています。

<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>

## 式辞

校長 武田 統理

中庭の桜が春の足音に導かれ、一輪一輪と花開くこの佳き日に、濁川中学校学校運営協議会会長 赤間松次様、同窓会長 青柳正司様、濁川小学校校長 高島純様をはじめ、多くのご来賓の方々、そして保護者のみな様のご臨席を賜り、令和七年度新潟市立濁川中学校入学式を挙行できますことを、心より御礼申し上げます。

69名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。在校生及び教職員一同、心からみなさんを歓迎します。

さて、みなさんは今日から始まる中学校生活にどのような思いを抱いているでしょうか。

新しいことが始まることへのわくわく感、と同時にいくつかの不安もあると思います。その不安の中でもっとも大きいのが、学習ではないかな、と思います。中間テスト、期末テストなどテストがたくさんある、点数が悪かったらどうしよう・・・。テストだけでなく、学期ごとの通知票では、これまでなかった五段階、1、2、3、4、5の数字による成績がはっきりと示されることになります。

しかし、中学校では、点数や数字を取ること以上に大切にしていることがあります。

テストでは答えが一つで○、×で採点される問題がほとんどです。しかし、皆さんが生きている社会に、「正解」が一つしか無い問題がいくつあるでしょうか。特にこれからは人口が急激に減っていき、人類が今まで造り上げてきた過去の知識や経験の積み重ねによる正解、そして常識でさえ通用しない時代となっています。

例えば「幸せとは何か」と聞かれたら皆さんはどう答えますか。楽しいことをしているとき、大切な人と一緒にいるとき、誰かに感謝されるとき・・・どれもが正解であり、人によって正解は異なります。

中学校ではこの「正解のない問い」に向き合うことを大切にしています。答えは誰から教わるのではなく、自分で考え、試し、時には迷いながらも、自らの答えを見つけていくものです。その過程で、みなさんはより深く考え、ほかの人の意見に耳を傾け、自分の考えを磨いていくことにとなります。そして、みんなにかかる問題はみんなで話し合い、みんなが納得できる答えを正解として創り上げることが必要となります。つまり、点数を取るための知識を、生きていくための知恵に変え、新しい価値を創っていくことが、これから時代を生きるみなさんにとて大切だと考えています。

濁川中学校の教育目標は「ねばり強く 創造的に生きる たくましい生徒」です。目標の真ん中に、「創造的に生きる」、つまり、新しい価値を創ること、が謳われています。この目標を達成するために、中学校では生徒会による自治的な活動と、濁川を舞台とした総合的な学習の時間に力を入れています。そのうちの一つ、生徒会では、毎年、目指す姿をみんなで話し合い、生徒会スローガンとして掲げ、その実現に向けてみんなで取り組んでいます。今年度も各専門委員会はこれまでと異なり、地域の皆さんと何ができるかを考えるなど、「つながり」をキーワードに新しい挑戦を始める話し合いをスタートしています。そのために先輩たちは、生徒一人一人の意見に取り入れる準備を整えています。また、先生方も校則を含め学校生活のルールの見直しを生徒会中心に進める準備をしています。是非、一年生も自分の考えをもち、積極的に発言し、自分たちの手で学校生活を作り上げていく一人となってください。濁川中学校の先生方は、皆さんが自ら考え、学び、成長していくことを全力で支えます。先輩や友だち、そして先生方と語り合い、意見を交わしながら、豊かな学びの時間を積み重ねてください。

皆さんの未来は、皆さん自身の手の中にあります。この三年間がその第一歩となることを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日より大切なお子様をお預かりします。お子様の命を守り、安心かつ安全な学校生活が送れるよう、そして、今述べたような学びが広がり深まるよう、教職員一同、全力で指導に当たっていきます。ただし、子どもたちの育ちの場は学校だけではありません。家庭、地域、学校の連携がきわめて重要であり、お互いが役割を果たし、補完し合いながら信頼関係を築いていくことで、初めて成果があがるものと考えております。本校では、子どもたちの学びの実感を育む実践の場として、総合的な学習の時間を中心に地域から多大なご協力をいただいております。今後も家庭、地域との連携、協働をさらに強め、地域の宝である子どもたちのよりよい成長を支える学校づくりを行っていく所存です。

結びに、本日、ここにご参列いただきましたすべての皆様からご支援、ご協力を賜りまわりますようお願い申し上げ、式辞といたします。

## 新入生代表誓いの言葉

清んだ空気が心地よく、桜の花が咲き誇り、温かい春を感じる今日この頃。

私たち69名は、それぞれの目標と希望を胸に、濁川中学校の門をくぐりました。これから仲間とともに協力し、励まし合える中学校生活を送り、身も心も成長できるように努めています。

私は、有意義な学校生活を送るために、2つのことを頑張りたいと思います。

1つ目は、勉強です。中学校では学習内容がより一層難しくなるため、授業に集中し、真剣に取り組みたいです。また、学習に関わる提出物の期限を守ることも、学習する上でとても重要なことだと考えます。時間厳守の意識を常にもち、学習に取り組んでいきます。さらに、予習や復習などの授業以外の学習にも力を入れて、勉強と真摯に向き合っていきたいです。

2つ目は、規則正しい生活です。中学生になると、家庭学習や部活動・地域クラブなどが忙しくなり、生活リズムが崩れてしまうことが考えられます。特に睡眠は勉強やスポーツなど、様々なところに影響が出るので、早寝早起きを心がけます。また、中学校生活でも時間を上手く活用し、充実した毎日が過ごせるよう行動していきたいです。

今述べた思いを決して忘れず、私にとってこの3年間が悔いのない中学校生活になるよう、精一杯努めることをここに誓います。最後になりますが、校長先生をはじめ、諸先生方、先輩方、地域の皆様、どうか温かい目で見守ってください。これからどうぞ、よろしくお願ひします。

## 歓迎の言葉

心地よい風が吹く、過ごしやすい季節となりました。新入生のみなさん、本日は御入学おめでとうございます。私たち在校生一同、みなさんの御入学を心から歓迎します。

皆さんは今日、どのような気持ちで中学校の門をくぐったでしょうか。これから始まる新しい生活に夢や希望を持っている人もいれば、様々なことが変わり、慣れない環境に不安を抱いている人もいるかもしれません。

そういう私も、2年前入学した時は、楽しみよりも、不安の方が勝っていました。なぜなら、新しい環境に加え、勉強も難しく、やらなければならぬことがたくさんあるだろうと思っていたからです。

しかし、そんな心配は必要ありません。中学校は小学校とは違う楽しさにあふれています。それがどのようなものか、生徒会活動について紹介したいと思います。

私たち濁川中学校は生徒が自分たちで、様々な行事を作り、運営します。全校が一丸となり、困難を乗り越え、物事を成功させたときには、大きな達成感を得ることができます。その一つが、5月に行われる体育祭です。小学校とは違い、中学校の体育祭は生徒が種目を決め、生徒の手で運営していきます。

私たちが目指す姿は「共創」、競って争うの競争ではなく、共に創る「共創」です。学年という垣根を越えて協力し、共に創る「共創」を目指します。今年は開催時期が9月から5月に変わり、今までとは違う新しい体育祭となります。私たちみんなの力で、最高の体育祭を作り上げていきましょう。

もう一つは合唱祭です。自分たちで合唱曲を決め、朝・昼・放課後にクラス全員で練習して、心に響く合唱を目指します。クラスで話し合い、工夫しながら自分たちだけの合唱を作り上げる楽しさは、まさに「共創」です。新入生の皆さん、生徒が作るこの2つの行事をぜひ楽しんでください。全校が一丸となり、頑張りましょう。

行事だけでなく、委員会活動も生徒自身の知恵を出し合ながら、新しい活動にチャレンジしていきます。生徒会活動は、全校生徒のより良い学校生活に貢献するためのものです。そして何より自分自身の良い経験となりますし、とても成長できる活動です。積極的に生徒会活動に参加し、様々なことを経験してほしいと思います。

皆さんにとって中学校は初めてのことばかりなので、分からぬことや困ることもあると思います。その時はぜひ私たち2, 3年生に気軽に聞いてください。この濁川中学校は先ほども言った通り「共創」を目指しています。困っている人を一人にすることはありません。皆さんのが少しでも早くこの濁川中学校に馴染んでいけるよう、在校生一同全力で協力します。皆さんも積極的に私たちに声をかけてください。

最後になりますが、中学校生活は3年間しかありません。あっという間に過ぎていきます。一日一日を大切に、今お話しした生徒会活動はもちろん、勉強や部活動など、全力で頑張りましょう。皆さんと送る中学校生活を、楽しみにしています。

## 前期始業式 新年度への決意

### 2年生の抱負

僕が、昨年度がんばった事は三つあります。一つ目は部活動です。部活動では先生に言われた練習メニューをしっかり取り組みました。また、どうすればもっと動きが良くなるのか、改善するべきところは何か自分で考え、導き出すことができました。そして、それを日々の練習に生かすことができました。

二つ目は勉強です。毎日の家庭学習を欠かさず取り組み、わからないところは友達や先生に聞いて、苦手を克服していました。また、自分の勉強スタイルを見つけたり、勉強の楽しさを感じたりすることができました。

三つ目は係活動です。

後期の係活動は、集配係として自主的に活動することができました。また班の仲間も率先して仕事をしてくれて、もっと自分も頑張ろうという気持ちになりました。

最後に僕が来年頑張りたいこと。

昨年度に頑張ったことを今年度も引き続き取り組みながら、特に二つのことを頑張っていきたいと思います。まず一つ目は、勉強です。僕は行きたいと思っている高校があります。その学校に行けるように、普段の勉強を頑張っていきたいです。僕は英語や国語の読解力が弱いので、こうした苦手を克服できるように頑張ります。二つ目は、ボランティア活動です。ボランティア活動に参加することで普段の生活とは違う貴重な体験ができ、自分自身の成長に繋がります。また人に感謝され、やりがいを感じます。今年度はボランティア活動に積極的に参加し、人や社会のために自分の力を発揮したいです。そして自分自身を成長させていきたいと思います。

### 最高学年の決意

いよいよ最上級生となり、1, 2年生をひっぱっていく立場になりました。  
私は、委員会と部活動を頑張っていきたいです。

図書委員長として、私は、たくさんの人に図書館を利用してもらい、読書や本を好きになってもらいたいと思っています。新しい活動やイベントを増やして、みんなさんが学校に来ることが楽しみになってもらえるように頑張っていきます。委員長としての活動を通じて、責任感があり、人をまとめられる人に成長したいと思います。  
部活では、副部長として部長をサポートしたり、部員に指示をしたりすることを頑張りたいです。市内大会まであとわずかなので、部員みんなでしっかり練習していきたいです。  
今年度は、1, 2年生のお手本となる3年生になれるよう、頑張りたいです。

## 令和7度 職員紹介

	学年学級	氏名	教科	部活
1学年部	1学年担当（主任）	おいかわ ようこ 及川 陽子	国語	バレー、卓球
	1学年担当	こんどう としお 近藤 俊夫	英語	サッカー
	1学年担当・4組担当	ひぐち しは 樋口 史歩	音楽	美術・文化活動
2学年部	2学年担当（主任）	いしかわ だい 石川 大	数学	ソフトテニス
	2学年担当	さがわ しおり 佐川 詩織	社会	卓球
	2学年担当	たきざわ かずま 滝澤 和真	理科	バレー、卓球
3学年部	3学年担当（主任）	なかむら あきこ 仲村 明子	英語	バレー、卓球
	3学年担当	わたなべ ももか 渡辺 百香	保健体育	ソフトテニス
	3学年担当	もりや りょうた 守屋 亮太	国語	野球
4学年部	校長	たけだ とうり 武田 統理		
	教頭	わだ あゆみ 和田 麻友美	音楽	
	教務主任・1学年担当	いしい たかひろ 石井 隆浩	美術	美術・文化活動
	生徒指導主事 3学年担当・4組担当	さいとう よしひこ 斎藤 良彦	理科	野球、サッカー
	2学年担当	しおた ゆうこ 塙田 祐子	家庭	卓球
	1学年担当	おくだ ゆたか 奥田 豊	社会	
	1学年担当	わかばやし こうたつ 若林 功達	技術	ソフトテニス
	初任者指導	ほんま ともひろ 本間 友浩	数学	
	養護教諭	むらやま りな 村山 梨奈	保健室、健康管理担当です。	
	事務職員	まるや だいき 丸谷 大貴	事務を担当します。	バレー、卓球
	用務員	みやわき たかひろ 宮脇 孝博	校地内の用務を担当します。	
	図書館司書	いしだ ひろし 石田 弘志	図書館教育の担当をします。	美術・文化活動
	地域教育コーディネーター	たかの ようこ 高野 洋子	地域と学校をつなぐお仕事をします。	
	支援員	さとう ひろこ 佐藤 弘子	学校内の様々なお手伝いをしてください。	
	教員業務支援員	なごやともこ 名古屋 智子	学校内の様々なお手伝いをしてください。	
	スクールカウンセラー	おおこし ようへい 大越 陽平	教育相談の担当をします。	
	ALT	ニール グラム Neal GRAHAM	英会話の担当をします。月に2回程度来校します。	

生徒のよさを、全体でみとりたいというねらいで、グループ担任制としています。